

4-3 説明リストを作る

前ページまでで、リスト要素のうち順番の指定が必要のない「順不同リスト」、順番を指定する「順序付きリスト」について学んできました。

この節では、対になる情報を説明する「説明リスト」について学びます。dl要素・dt要素・dd要素を使用する説明リストの使いどころや、使用時のルールなどを詳しく見ていきましょう。

対になる情報を説明する箇条書き「dl要素」

説明リストとは、用語とその説明を一对にしたリストのことです。たとえば、質問とその回答を書き出した「Q&A」や、日付と記事タイトルをリストにする「新着情報（お知らせの目次）」に使われることが多いです。この説明リストには「dl要素」を使用します。dlはDescription List（説明リスト）の頭文字を取ったものです。

- セット
- Q 雨天の場合など、開催の可否はどこで確認できますか？
- A 雨天決行となります。しかし台風など荒天の場合は、公式ホームページや Twitter、Facebook で随時開催に関する情報を更新いたします。
- セット
- Q 当日チケットはありますか？
- A 当日チケットもご用意しております。
- セット
- Q チケットに座席指定はありますか？
- A ありません。ブロック指定もありません。

dl要素の書き方

dl要素は<dl>～</dl>で囲まれた範囲がリストとして定義されます。その内側にdt要素とdd要素を書き入れて使用します。<dt>～</dt>で囲んだ範囲は用語の意味を持つリスト項目として、<dd>～</dd>で囲んだ

範囲は用語を説明するリスト項目として扱います。dt要素とdd要素は必ず一対で使いますが、dd要素は1つだけではなく複数記述することができます。

書式 dl要素の書き方

リストの始まり

```
<dl>
```

```
<dt> 用語 1つ目 </dt>
```

```
<dd> 用語の説明 1つ目 </dd>
```

```
<dt> 用語 2つ目 </dt>
```

```
<dd> 用語の説明 2つ目 </dd>
```

```
<dd> 用語の説明 3つ目 </dd>
```

```
</dl>
```

リストの終わり

Document

127.0.0.1:5500/index.html

用語1つ目
用語の説明1つ目

用語2つ目
用語の説明2つ目
用語の説明3つ目

STEP 01 説明リストを作る

Lesson 04 ▶ 4-3 ▶ 4-3-1

企業のお知らせの目次をリストにする作業を行います。今回は、お知らせの目次を説明リストにしていきたいと思います。

- 1 [4-3-1] フォルダのHTMLファイル「4-3-1.html」をエディタで開きます。あらかじめお知らせの目次が記述されています。

```

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja">
3 <head>
4   <meta charset="UTF-8">
5   <title>定義リストを作る</title>
6 </head>
7 <body>
8   2022.07.28
9   お盆期間の営業について
10  2022.06.16
11  意見交換会を開催しました
12  2022.05.18
13  社内研修のため休業いたします
14  プレスリリース発表しました

```

定義リストを作る

127.0.0.1:5500/Lesson04/4-3/4-3-1/4-3-1.html

2022.07.28 お盆期間の営業について 2022.06.16 意見交換会を開催しました 2022.05.18 社内研修のため休業いたします プレスリリース発表しました

- 2 リスト化する文字列を説明するため、お知らせの目次の外側を<dl>～</dl>で囲みます。

```

7 <body>
8 <dl>
9   2022.07.28
10  お盆期間の営業について
11  2022.06.16
12  意見交換会を開催しました
13  2022.05.18
14  社内研修のため休業いたします
15  プレスリリース発表しました
16 </dl>
17 </body>

```

定義リストを作る

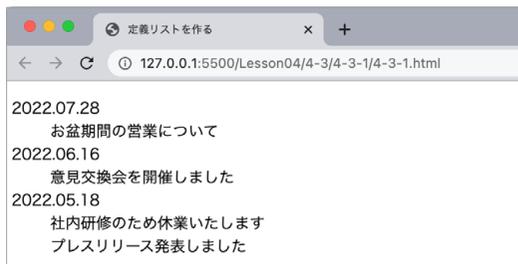
127.0.0.1:5500/Lesson04/4-3/4-3-1/4-3-1.html

2022.07.28 お盆期間の営業について 2022.06.16 意見交換会を開催しました 2022.05.18 社内研修のため休業いたします プレスリリース発表しました

- 3 リストにおける用語の項目である日付をひとつずつ<dt>~</dt>で囲みます。同様に、リストにおける説明の項目である記事タイトルを<dd>~</dd>で囲みます。ブラウザに説明リストが表示されました。

```
<body>
<dl>
  <dt>2022.07.28</dt>
  <dd>お盆期間の営業について</dd>
  <dt>2022.06.16</dt>
  <dd>意見交換会を開催しました</dd>
  <dt>2022.05.18</dt>
  <dd>社内研修のため休業いたします</dd>
  <dd>プレスリリース発表しました</dd>
</dl>
</body>
```

```
7 </body>
8 <dl>
9   <dt>2022.07.28</dt>
10  <dd>お盆期間の営業について</dd>
11  <dt>2022.06.16</dt>
12  <dd>意見交換会を開催しました</dd>
13  <dt>2022.05.18</dt>
14  <dd>社内研修のため休業いたします</dd>
15  <dd>プレスリリース発表しました</dd>
16 </dl>
17 </body>
```



COLUMN

要素の名前は英単語の頭文字から

前のページで、dl要素はDescription List (説明リスト)の頭文字を取ったものと紹介しました。同じようにdt要素とdd要素も英単語の頭文字を取ったものです。dt要素はDescription Term (説明の言葉)、dd要素

はDescription Details (説明の詳細)です。タグの元となった英単語を知ると、意味も覚えやすくなります。ぜひ他のタグについても、「どんな英単語の頭文字だろう」と気にしてみてください。